

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 7 日 (2007.6.7)

【公開番号】特開 2005-311478 (P2005-311478A)
 【公開日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-043
 【出願番号】特願 2004-122289 (P2004-122289)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 3/12 L

G 0 6 T 11/60 1 0 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 16 日 (2007.4.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の画像を修正対象として同一の画像修正が可能な画像処理装置であって、
 画像修正の対象となる修正位置の指定を一の画像について受け付けるための修正位置指定手段と、

画像の揃え位置の指定を受け付けるための揃え位置指定手段と、

修正対象の画像を前記揃え位置で揃え、前記一の画像についての前記修正位置を基準とする指定範囲について画像修正する画像修正手段と
 を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

複数の画像を修正対象として同一の画像修正が可能な画像処理装置であって、

画像修正の対象となる修正位置の指定を一の画像について受け付けるための修正位置指定手段と、

画像の揃え位置の指定を受け付けるための揃え位置指定手段と、

表示画面上に、修正対象の画像を前記揃え位置で揃えて表示させるとともに、前記一の画像についての前記修正位置を基準とする指定範囲を識別可能に表示させる表示制御手段と

を備えることを特徴とする画像処理装置。

【請求項 3】

前記揃え位置指定手段により、画像の揃え位置として、少なくとも左上、上中央、右上、右中央、右下、下中央、左下、左中央、中心のうちのいずれかを指定可能であることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記揃え位置指定手段により指定可能な画像の揃え位置を選択肢として表示画面上にリスト表示させる選択肢リスト表示手段をさらに備えることを特徴とする請求項 3 に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記一の画像の選択を受け付けるための画像選択手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記画像選択手段は、選択された画像のうち、画像の順序に従って、現在選択されている一の画像の前後の画像を新たな一の画像として選択するための送り手段を有することを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

複数の画像のうち修正対象となる画像の選択を受け付けるための対象画像選択手段をさらに備え、

前記画像修正手段は、前記対象画像選択手段により選択された画像を修正対象の画像とすることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

複数の画像のうち修正対象となる画像の選択を受け付けるための対象画像選択手段をさらに備え、

前記表示制御手段は、前記対象画像選択手段により選択された画像を修正対象の画像とすることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 9】

前記対象画像選択手段により、予め指定された複数の画像のうちから修正対象として、前記一の画像、あるいは、前記一の画像を基準として画像の順序にしたがって一つおきの画像、あるいは、全ての画像のいずれかの指定を受け付け可能であることを特徴とする請求項 8 に記載の画像処理装置。

【請求項 10】

前記表示制御手段は、表示画面上において、前記修正位置を基準とする指定範囲を、すべての修正対象の画像について移動しないように表示させることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 11】

前記表示制御手段は、表示画面上において、すべての修正対象の画像について、前記揃え位置を移動しないように表示させることを特徴とする請求項 2 に記載の画像処理装置。

【請求項 12】

複数の画像を修正対象として同一の画像修正が可能な画像処理方法であって、

画像修正の対象となる修正位置の指定を一の画像について受け付けるための修正位置指定工程と、

画像の揃え位置の指定を受け付けるための揃え位置指定工程と、

修正対象の画像を前記揃え位置で揃え、前記一の画像についての前記修正位置を基準とする指定範囲について画像修正する画像修正工程とを備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 13】

複数の画像を修正対象として同一の画像修正が可能な画像処理方法であって、

画像修正の対象となる修正位置の指定を一の画像について受け付けるための修正位置指定工程と、

画像の揃え位置の指定を受け付けるための揃え位置指定工程と、

表示画面上に、修正対象の画像を前記揃え位置で揃えて表示させるとともに、前記一の画像についての前記修正位置を基準とする指定範囲を識別可能に表示させる表示制御工程とを備えることを特徴とする画像処理方法。

【請求項 14】

複数の画像を修正対象として同一の画像修正が可能な画像処理方法をコンピュータにより実行させるコンピュータプログラムであって、

画像修正の対象となる修正位置の指定を一の画像について受け付けるための修正位置指

定工程と、

画像の揃え位置の指定を受け付けるための揃え位置指定工程と、

修正対象の画像を前記揃え位置で揃え、前記一の画像についての前記修正位置を基準とする指定範囲について画像修正する画像修正工程と
をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 15】

複数の画像を修正対象として同一の画像修正が可能な画像処理方法をコンピュータにより実行させるコンピュータプログラムであって、

画像修正の対象となる修正位置の指定を一の画像について受け付けるための修正位置指定工程と、

画像の揃え位置の指定を受け付けるための揃え位置指定工程と、

表示画面上に、修正対象の画像を前記揃え位置で揃えて表示させるとともに、前記一の画像についての前記修正位置を基準とする指定範囲を識別可能に表示させる表示制御工程と
をコンピュータに実行させることを特徴とするプログラム。